

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2021年4月18日 NO.1094

きらとみひに
吉良富彦 です

事務所 新屋敷事務所 823-5878
 事務所 薊野事務所 846-2046
 事務所 県議会控室 823-9524



瓜尻遺跡保存要望受け 県議団発掘現場視察

1300年前の瓦や硯 船着き場・大井戸も

で視察に。1300年前の瓦や硯などの出土品ともに、



23m四方の溝と柵
列に囲まれた遺構
の中に、全国的に



も例がないと言われている、大きな井戸も（右下写真）見られました。また、そのすぐそばには船着き場の遺構もあり、物資の運搬が行われていたことがわかります。



●この土地は、中学校の建設予定地で市所有の土地。安芸市のルーツを示すとともに全国的にも貴重な史跡、歴史教材として、学校と併存させ保存する声が上がっており、市の英断と国・県の支援が求められています。



家族農業の存続重要

岡田県議の追及に知事 高知県

日本共産党の岡田秀・高知県議は9日、県議会で一般質問に立ち、農業問題を取り上げました。

岡田氏は「日本の農業は家族農業が大きな役割を果たしている。日本農業を担っている家族農業をしっかりと支援することが重要だ」とのべ、知事の姿勢をただしました。

浜田省司知事は「本県は農業の家族経営体の割合が全体の97%をしめている」「家族経営体がしっかりと存続している取り組みが大事だ」と答えました。

岡田氏は中山間地の集落調査の対象が20歳以上とされていることについて、「18歳選挙権も施行されており、18歳以上にすべきだ」と指摘。また、地

区長等の代表者からの聞き取り調査の対象が男性が多いとして、女性の視点を取り入れることを要求しました。

尾下一次中山間振興・交通部長は対象年齢について「専門家の意見も聞いて決定したい」「聞き取り調査に女性も参加していただければ」とお願いしていき「いい」と答えました。

岡田氏は中山間振興についての知事の決意をただしました。

浜田知事は「みなさんの声を真摯（しんしん）に聞きながら、中山間地の振興に全力で取り組む」とのべました。

県議会定例会岡田
議員質問(3/9)
しんぶん赤旗より

